



### オキナグサ

3月下旬～5月下旬ごろまで咲きます。幻の花と云われ、オキナグサ(翁草)の名前の由来は、この白い毛玉を翁の頭に見立てたことによるそうです。

### ユウスゲ

長さ40～60cmの細長い葉の間から100～150cmの花茎を立て、7～8月にかけて咲きます。花は夕方に開き翌日の午前中にはしぼんでしまいます。



### ナンバンギセル

ススキなどの根に寄生する一年草で、万葉のころには「思い草」と呼ばれていましたが、現代ではマドロスパイプのような形から「南蛮煙管」と呼ばれるようになってきました。



## 園内の植物

### 春



リュウキンカ



ミツガシワ



チョウジソウ

### 夏



サギソウ



トキソウ



タヌキマメ

### 秋



リンドウ



ホソバヤマジソ



ハマカンゾウ

### 冬



トウネズミモチ



マルバノキ



白い散リツバキ



# 重井薬用植物園

このふるさとには

清き流れがありてこそ！

ふるさとには

豊かな緑がありてこそ！

## 重井薬用植物園

重井薬用植物園

岡山県倉敷市浅原 20

TEL : 086-423-2396 FAX : 086-697-5865

<http://www.shigei.or.jp/herbgarden>



重井薬用植物園の携帯サイト

<http://www.shigei.or.jp/herbgarden/m/>

● 見学をご希望の方は事前に電話でご予約ください



# 市民のために 素晴らしい自然を 残しておきたい

重井薬用植物園は、倉敷にあるしげい病院や岡山にある重井医学研究所・同附属病院を運営する医療法人創和会の関連施設の一つです。法人創設者重井博の構想のもと、昭和 39 年（1964 年）より整備を開始しました。園内には岡山県内に自生する樹木や草本類、また昆虫の食餌植物などを多種類植栽しています。園内には数多くの山野草が生育し、さながら自然植物園の観を呈しており、植物だけではなく野鳥や昆虫の楽園にもなっています。



ミズアオイ



マルバコウツギ



キビヒトリシズカ

## 植物の種類数としてはトップクラス

平成 18 年（2006 年）の調査で、園内にはおよそ 140 科 800 種の植物が生育し、岡山県内における植物園で見られる種類数としてはトップクラスで、「岡山県版レッドデータブック（2009）」「環境省レッドリスト（2007）」のいずれか、あるいは両方にリストアップされているオグラセンノウ、キビミノボロスゲ、ヤチシャジン、サクラソウ、サギソウ、トキソウなど 80 種あまりの絶滅危惧植物がこの植物園内に生育しています。



オグラセンノウ



キビミノボロスゲ



ヤチシャジン



サクラソウ



### 湿地帯に木道を設置

医療法人創和会は、平成 20 年（2008 年）年 5 月に創立 50 年を迎えましたが、これを記念して、平成 21 年（2009 年）3 月に、湿地帯に木道と展望デッキや、温室周りに車椅子対応のトイレや休息所などを設置しました。

### 植物園平面図

展望デッキ



温室

休息・展示スペース

事務室・トイレ

